



音声およびビデオ ハードウェア会議の設定

この章では、Cisco Unified Communications Manager Express (Cisco Unified CME) における、Cisco Unified SIP IP Phone の音声およびビデオ会議のサポートについて説明します。

このモジュールで紹介する機能情報の入手方法

お使いの Cisco Unified CME のバージョンが、このモジュールで説明されている機能の一部をサポートしていないことがあります。各機能がサポートされているバージョンのリストについては、「[音声およびビデオ ハードウェア会議の機能情報](#)」(P.1018) を参照してください。

内容

- 「[音声およびビデオ ハードウェア会議について](#)」(P.1006)
- 「[音声およびビデオ ハードウェア会議を設定する方法](#)」(P.1011)
- 「[その他の参考資料](#)」(P.1017)
- 「[音声およびビデオ ハードウェア会議の機能情報](#)」(P.1018)

音声およびビデオ ハードウェア会議について

Cisco Unified CME の Cisco Unified SIP IP Phone の音声ハードウェア会議とビデオハードウェア会議をイネーブルにするには、次の概念を理解しておく必要があります。

- 「Cisco Unified SIP IP Phone でのハードウェア会議」 (P.1006)
- 「音声ハードウェア会議」 (P.1006)
- 「ビデオハードウェア会議」 (P.1007)
- 「ミーティングミーティングハードウェア会議」 (P.1007)
- 「Ad-Hoc ハードウェア会議」 (P.1008)
- 「会議リスト」 (P.1009)
- 「会議の最後の参加者の削除」 (P.1009)
- 「補足サービスの相互動作」 (P.1010)

Cisco Unified SIP IP Phone でのハードウェア会議

Cisco Unified CME 9.0 以降のバージョンでは、SIP 回線側のハードウェア会議のサポートによって、Cisco Unified SIP IP Phone は、アドホック会議とミーティング会議の作成者として動作することができます。音声会議とビデオ会議のストリームは、Cisco Unified CME を通じて参加している IP Phone から送信されます。

Cisco Unified 7906、7911、7941、7942、7945、7961、7962、7965、7970、7971、7975、8961、9951、および 9971 SIP IP Phone は、ハードウェア電話会議を自動的に開始する会議作成者となることができます。

音声ハードウェア会議

音声ハードウェア会議には、適切な音声コーデックの DSPFarm 音声プロファイルのプロビジョニングが必要です。

音声ハードウェア会議のリソースは、参加者が電話会議に出席および退席するたびに、割り当てられ、解放されます。

表 75 に、音声ハードウェア会議の参加者数の制限を示します。

表 75 音声ハードウェア会議の参加者の最大数

音声ハードウェア会議	参加者の最大数
ミーティングミーティング会議	32
アドホック会議	16

ビデオ ハードウェア会議

ビデオ ハードウェア会議では、適切な音声コーデックと解像度の異種 DSPFarm ビデオ プロファイルのプロビジョニングが必要です。

ビデオ プロファイルが使用可能になった後、SIP 回線側の会議作成者は、任意のタイプのビデオ対応 IP Phone を追加して (Cisco Unified 7906、7911、7941、7942、7945、7961、7962、7965、7970、7971、7975、8961、9951、および 9971 IP Phone)、アドホック会議またはミーティング ビデオ会議を作成できます。

その他の参加者に対して、Cisco Unified Video Advantage (CUVA) と Cisco Unified 7985 SCCP IP Phone もサポートされています。

ビデオ ハードウェア会議のリソースは、参加者が電話会議に出席および退席するたびに、割り当てられ、解放されます。

表 76 に、ビデオ ハードウェア会議の参加者数の制限を示します。

表 76 ビデオ会議の参加者の最大数

ビデオ会議	参加者の最大数
ミーティング会議	16
アドホック会議	16

Cisco Unified CME 9.0 以降のバージョンでは、音声式 (主要発言者) ビデオ切り替えがサポートされています。

ミーティング ハードウェア会議

ミーティング会議はスケジュール済み会議であり、会議作成者が電話をオフフックにし、[ミーティング (MeetMe)] ソフトキーまたは機能ボタンを押し、ミーティング会議ディレクトリ番号 (DN) をダイヤルしたときに開催されます。その後、参加者はミーティング DN をダイヤルして、会議ブリッジに参加および接続できます。電話機のディスプレイには、リモート側 ID としてミーティング DN が表示されません。

Cisco Unified CME 9.0 以降のバージョンのロック解除機能を使用すると、音声会議またはビデオ会議を開始するために [ミーティング (MeetMe)] ソフトキーを押す必要なく、任意の Cisco Unified SIP IP Phone がコールを開始できます。

ミーティング会議は単純です。会議作成者は、音声 DN またはビデオ DN をダイヤルして、音声コールまたはビデオ コールを行うことを明示的に選択します。

Ad-Hoc ハードウェア会議

Cisco Unified CME 9.0 以降のバージョンで、Cisco Unified SIP IP Phone は、アドホック会議作成者として動作し、Cisco Unified SIP または Cisco Unified SCCP IP Phone は、参加者として動作します。

Ad-Hoc 電話会議はスケジュールされていない会議であり、会議作成者が第三者をコールに追加したときに開催されます。ただし、コンサルタティブ参加者が接続された後に作成者がコミットする、コンサルタティブ会議だけがサポートされています。

作成者は、参加者の最大数に達するまで、会議に参加者を追加できます。

会議を継続するように設定している場合、参加者が会議を退席し、2 人の参加者のみが残ったときに、会議はポイントツーポイント コールに戻り、会議ブリッジのリソースは解放されます。

音声（混乱を避けるため表ではオーディオ）コールおよびビデオ コールは、次のルールに基づいてアドホック会議ブリッジに接続されます。例については、表 77 を参照してください。

- Cisco Unified CME は、次の場合にビデオ会議 DN を予約します。
 - プライマリ コールまたはコンサルタティブ コールのいずれかがビデオ コール(3 行目および 4 行目を参照)。
 - プライマリ コールとコンサルタティブ コールの両方がビデオ コール (2 行目を参照)。

これ以外の場合は、オーディオ会議 DN が予約されます。(1 行目を参照)。

- 会議作成者のプライマリ コールとコンサルタティブ コールの機能が異なる場合、どちらのコールがオーディオであるかにかかわらず、作成者のコールは、会議ブリッジに対するビデオ コールになります。(3 行目および 4 行目を参照)。オーディオ会議コール レッグは接続解除されます。
- オーディオ電話会議はオーディオのままとなり、ビデオ コールにアップグレードすることはできません。会議作成者が 1 つのビデオ電話会議を作成した場合、会議 DN と開催される電話会議はビデオ会議になります。しかし、作成者が異なるメディアを使用して 2 つのアクティブな会議を作成した場合、ある参加者セットのビデオ会議は、その作成者による他の参加者セットのオーディオ会議に影響を及ぼしません。

4 行目で、A と B 間のプライマリ コールはビデオで、A と C 間のコンサルタティブ コールはオーディオになります。C はビデオ対応作成者 A と通話していますが、C はオーディオ コールのままとなり、ビデオ会議ブリッジに接続されるビデオ コールにアップグレードされません。

- プライマリ コールとコンサルタティブ コールが確立された後、すべての参加者に対してコール中のメディア再ネゴシエーションは実行されません。コール機能は、ブリッジにリダイレクトされた後には変更されません。

表 77 音声（オーディオ）/ビデオ アドホック会議

プライマリ コール (A と B)	コンサルタ ティブ コール (A と C)	会議 DN	開催される会 議 (A)	開催される会 議 (B)	開催される会 議 (C)
音声	音声	音声	音声	音声	音声
ビデオ	ビデオ	ビデオ	ビデオ	ビデオ	ビデオ
音声	ビデオ	ビデオ	ビデオ	音声	ビデオ
ビデオ	音声	ビデオ	ビデオ	ビデオ	音声

表 77 の 2 行目で、ビデオ対応 IP Phone から会議が開始された場合、その電話会議はビデオになります。

しかし、4 行目で、ビデオ対応 IP Phone がオーディオ専用電話機と会議を開始した場合、その会議はオーディオのままになります。

表 78 の 4 行目は、オーディオ専用 IP Phone A がビデオ対応 IP Phone D とコンサルタティブ コールを開始した場合、D はアクティブなアドホック会議に 4 番めの参加者として加わり、開催される会議はオーディオのままになることを示しています。

表 78 アクティブなアドホック会議への 4 番めの参加者の追加

アクティブな会議	コンサルタティブ コール (A と D)	結果
音声	音声	D はオーディオで参加
ビデオ	ビデオ	D はビデオで参加
ビデオ	音声	D はオーディオで参加
音声	ビデオ	D はオーディオで参加

ハードウェア会議の設定については、「[SIP : ハードウェア会議の設定](#)」(P.1011) を参照してください

会議リスト

会議中に、いずれかの参加者は、[参加者 (ConfList)] ソフトキーを押して、電話会議の現在の参加者のリストを表示できます。ただし、リストから参加者を削除できるのは、作成者または管理者だけです。会議リストが表示された後、作成者または管理者は、リストをナビゲートして、[削除 (Remove)] ソフトキーを押すことによって、いずれかの参加者を削除できます。

[削除 (Remove)] ソフトキーは、識別できない参加者または発信者 ID が表示されない会議参加者を削除するために役立ちます。

会議リストは静的であり、リストを更新して、参加者の追加または削除を反映するには、[更新 (Update)] ソフトキーを押す必要があります。ソフトキーとは別に、プログラム可能なライン キー (PLK) を使用して、この機能をイネーブルにすることもできます。



(注)

Cisco Unified 8961、9951、および 9971 SIP IP Phone では、[詳細の表示 (Show Detail)] ソフトキーによって、アクティブな電話会議が検出されたときに会議リスト機能を実行できます。ただし、Cisco Unified 8961、9951、または 9971 SIP IP Phone がアクティブなビデオ会議に参加している場合、[詳細の表示 (Show Detail)] ソフトキーがイネーブルにならないため、会議リストを表示することはできません。

会議の最後の参加者の削除

アドホック会議中に、作成者は、[ドロップ (RmLstC)] ソフトキーを押すか、または [最終参加者の削除 (Remove Last Participant)] PLK を使用して、最後に追加された参加者をドロップできます。

この機能は、ミーティング電話会議には対応せず、会議作成者とシステム管理者だけが使用できます。

補足サービスの相互動作

Cisco Unified CME 9.0 以降のバージョンで、ハードウェア会議では、SIP だけの共有回線で保留と復帰がサポートされますが、SIP-SCCP 混在共有回線ではサポートされません。

音声およびビデオ ハードウェア会議を設定する方法

- 「SIP : ハードウェア会議の設定」 (P.1011)

SIP : ハードウェア会議の設定

Cisco Unified SIP IP Phone でハードウェア会議を設定するには、次の手順を実行します。

前提条件

- Cisco Unified CME 9.0 以降のバージョンが、その DSP リソースを使用してハードウェア会議が可能となるよう設定されている。
- Cisco Unified 8961、9951、および 9971 SIP IP Phone で、正しいファームウェア (9.2.1 以降のバージョン) が、バージョン ネゴシエーション拡張機能のためにインストールされている。
- DSPFarm 音声会議プロファイルが、音声ハードウェア会議用に設定されている。
- DSPFarm ビデオ会議プロファイルが、ビデオ ハードウェア会議用に設定されている。
- 正しいコーデックが、会議プロファイルで定義されている。

制約事項

音声およびビデオ ハードウェア会議 :

- 電話会議のデジタイゼーションは、サポートされていません。
- セキュアな電話会議は、サポートされていません。
- 保留と復帰は、SIP だけの共有回線ではサポートされていますが、SIP-SCCP 混在共有回線ではサポートされていません。
- アーリー ハードウェア会議と接続済みハードウェア会議は、サポートされていません。
- Cisco Unified SIP IP Phone でのハードウェア会議は、Cisco Unified SRST でサポートされていません。

ビデオ ハードウェア会議のみ :

- ビデオ切り替えには主要発言者モードだけがサポートされています。

手順の概要

1. `enable`
2. `configure terminal`
3. `telephony-service`
4. `conference hardware`
5. `exit`
6. `voice register global`
7. `conference hardware`
8. `exit`
9. `voice register pool pool-tag`

10. `conference admin`

11. `conference add-mode [creator]`

12. `conference drop-mode [creator | local]`

13. `end`

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ1	<code>enable</code> 例： Router> enable	特権 EXEC モードをイネーブルにします。 • プロンプトが表示されたら、パスワードを入力します。
ステップ2	<code>configure terminal</code> 例： Router# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ3	<code>telephony-service</code> 例： Router(config)# telephony-service	<code>telephony-service</code> コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ4	<code>conference hardware</code> 例： Router(config-telephony)# conference hardware	ハードウェア会議専用 Cisco Unified CME システムを設定します。
ステップ5	<code>exit</code> 例： Router(config-telephony)# exit	<code>telephony-service</code> コンフィギュレーション モードを終了します。
ステップ6	<code>voice register global</code> 例： Router(config)# voice register global	音声レジスタ グローバル コンフィギュレーション モードを開始して、Cisco Unified CME でサポートされるすべての Cisco Unified SIP IP Phone に対してグローバル パラメータを設定します。
ステップ7	<code>conference hardware</code> 例： Router(config-register-global)# conference hardware	Cisco Unified CME DSPFarm ハードウェアベースのアドホック会議を設定します。
ステップ8	<code>exit</code> 例： Router(config-register-global)# exit	音声レジスタ グローバル コンフィギュレーション モードを終了します。
ステップ9	<code>voice register pool pool-tag</code> 例： Router(config)# voice register pool 50	(任意) 音声レジスタ プール コンフィギュレーション モードを開始して、Cisco Unified CME の Cisco Unified SIP 電話機に電話機固有のパラメータを設定します。 • <code>pool-tag</code> : プールに割り当てる一意の番号。範囲 : 1 ~ 100。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 10	<p><code>conference admin</code></p> <p>例： Router(config-register-pool)# conference admin</p>	(任意) ハードウェア会議管理者として、Cisco Unified SIP IP Phone を割り当てます。
ステップ 11	<p><code>conference add-mode [creator]</code></p> <p>例： Router(config-register-pool)# conference add-mode creator</p>	<p>(任意) Cisco Unified SIP IP Phone で Ad-Hoc ハードウェア会議に参加者を追加するためのモードを設定します。</p> <p>デフォルトでは、会議作成者またはいずれかの参加者が、新しい参加者を追加できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • creator : 会議参加者だけが、Ad-Hoc ハードウェア会議に参加者を追加できることを指定します。
ステップ 12	<p><code>conference drop-mode [creator local]</code></p> <p>例： Router(config-register-pool)# conference drop-mode local</p>	<p>(任意) 受話器を置くことによって、アクティブなハードウェア会議を終了できる参加者を指定します。</p> <p>デフォルトでは、アクティブな会議はドロップされません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • creator : 会議の作成者が電話を切ったときにアクティブな会議が終了します。 • local : 最後のローカル参加者が受話器を置くか、または会議から退席したときに、アクティブな会議が終了します。
ステップ 13	<p><code>end</code></p> <p>例： Router(config-register-pool)# end</p>	特権 EXEC モードに戻ります。

トラブルシューティングのヒント

デバッグ コマンドを使用して、ハードウェア会議に関するデバッグ情報を表示します。

次の例は、**debug ccsip event**、**debug ephone hw-conference**、および **debug ephone mtp** の各コマンドの出力の一部です。**debug ccsip event** コマンドでは、デバッグ用にサービス プロバイダー インターフェイス (SPI) に固有なイベントを収集できます。**debug ephone hw-conference** コマンドでは、Cisco Unified SCCP IP Phone でのハードウェア会議に関するデバッグ情報を収集できます。**debug ephone mtp** コマンドでは、Message Transfer Part (MTP) デバッグを実行できます。

```

Mar 17 22:08:21.867: //21/E2793E678024/SIP/Info/ccsip_indicate_rt_packet_stats: Processing
stats for callid=21, proc_id=9
Mar 17 22:08:22.027: //-1/xxxxxxxxxxxx/SIP/Info/HandleUdpIPv4SocketReads: Msg enqueued for
SPI with IP addr: [1.5.40.97]:49706, local_address:[ - ]
Mar 17 22:08:22.027: //-1/xxxxxxxxxxxx/SIP/Info/ccsip_process_sipspi_queue_event:
ccsip_spi_get_msg_type returned: 2 for event 1
Mar 17 22:08:22.027: //-1/xxxxxxxxxxxx/SIP/Info/ccsip_new_msg_preprocessor: Checking
Invite Dialog
Mar 17 22:08:22.027: //-1/xxxxxxxxxxxx/SIP/Info/sipSPIAddContextToTable: Added
context(0x2995490) with key=[28] to table
Mar 17 22:08:22.027: //-1/000000000000/SIP/Info/ccsip_offer_ans_init:
Mar 17 22:08:22.027: //-1/000000000000/SIP/Info/ccsip_iwf_init:
Mar 17 22:08:22.027: //-1/000000000000/SIP/Info/ccsip_ipip_media_service_init:
Mar 17 22:08:22.027: //-1/000000000000/SIP/Info/sipSPI_ipip_vcc_initialization: Entry...
Mar 17 22:08:22.027: //-1/xxxxxxxxxxxx/SIP/Info/resolve_sig_ip_address_to_bind: calling
reg_invoke_ip_first_hop()
Mar 17 22:08:22.027: //-1/xxxxxxxxxxxx/SIP/Info/resolve_sig_ip_address_to_bind: calling
ip_best_local_address()
Mar 17 22:08:22.027: //-1/xxxxxxxxxxxx/SIP/Info/resolve_sig_ip_address_to_bind: return
addr 1.5.40.20
Mar 17 22:08:22.027: //-1/xxxxxxxxxxxx/SIP/Info/sipSPISetDateHeader: Clock Time Zone is
UTC, same as GMT: Using GMT
.
.
.
Mar 17 22:08:22.031: //-1/000000000000/SIP/Info/sipSPILineControlMsg: nSS_CONF_REQUEST
Mar 17 22:08:22.031: //-1/000000000000/SIP/Info/sipSPILineConfReq: sipSPILineConfReq
oodr_ccb 2995490, CallID -1, scb 14886244, sub_id -1, subscriptionID 309306146
Mar 17 22:08:22.031: //-1/000000000000/SIP/Info/sipSPILineConfReq: ccb CallID 16,
consult_ccb CallID 21
Mar 17 22:08:22.031: sipSPILineConfReq oodr_ccb 2995490, ccCallID -1, scb 14886244, sub_id
-1, subscriptionID 309306146
Mar 17 22:08:22.031: ccb CallID 16, consult_ccb CallID 21Process the conference request,
peer 17

Mar 17 22:08:22.031: Check associated hwconf with callid 17
Mar 17 22:08:22.031: skinny_hwcfb_check_resource: for Audio
Mar 17 22:08:22.031: skinny_hwcfbi_find_next_mtpcb Got MTPCB conference type req 52:Audio
only as Audio only Pass
Mar 17 22:08:22.031: skinny_hwcfb_get_adhoc_number:
Mar 17 22:08:22.031: skinny_hwcfbi_find_conferenceId_by_number: this is not an active conf
number A000
Mar 17 22:08:22.031: //-1/xxxxxxxxxxxx/SIP/Info/sipSPIAddContextToTable: Added
context(0x29A26F0) with key=[30] to table
Mar 17 22:08:22.031: //0/000000000000/SIP/Info/ccsip_new_scb: Created new scb: 0x29A26F0
with id: -1
Mar 17 22:08:22.031: //-1/xxxxxxxxxxxx/SIP/Event/ccsip_spi_refer_client: Queued event from
SIP SPI : SIPSPI_EV_CC_REFERER
Mar 17 22:08:22.031: //16/DC08AF52801D/SIP/Info/sip_conf_holdretrieve:
hold retrieve request message sent to 2870@1.5.40.97

```

```

Mar 17 22:08:22.031: //-1/xxxxxxxxxxxx/SIP/Event/sipSPIEventInfo: Queued event from SIP
SPI : SIPSPI_EV_CC_REFERER_RESP
.
.
Mar 17 22:08:22.035: SkinnyHWConfAPI: reqType 46:MTP for CAP list
Mar 17 22:08:22.035: skinny_hwconf_preselect_mtp_tag_for_video:DN not video  cdn 2 cchan 1
Mar 17 22:08:22.035: SkinnyHWConfAPI: reqType 46:MTP for CAP list
Mar 17 22:08:22.035: skinny_hwconf_preselect_mtp_tag_for_video:DN not video  cdn 3 cchan 1
Mar 17 22:08:22.035: SkinnyHWConfAPI: reqType 46:MTP for CAP list
Mar 17 22:08:22.035: skinny_hwconf_preselect_mtp_tag_for_video:DN not video  cdn 11 cchan
1
Mar 17 22:08:22.035: SkinnyHWConfAPI: reqType 46:MTP for CAP list
Mar 17 22:08:22.035: skinny_hwconf_preselect_mtp_tag_for_video:DN not video  cdn 11 cchan
2
Mar 17 22:08:22.035: SkinnyHWConfAPI: reqType 25:State Update
Mar 17 22:08:22.035: SkinnyUpdateHWConfState: dn 11 chan 1 phone 1 pdn 2 pchan 1 state 7:
Mar 17 22:08:22.035: skinny_hwcfbi_find_conferenceId_by_number: this is not an active conf
number A000
Mar 17 22:08:22.035: skinny_hwconf_admit_conf_call pdn 2 pchan 1 adhoc 1, confID 0x0,
number A000, cdn 11 cchan 1
Mar 17 22:08:22.035: skinny_hwcfbi_confId_to_confBlk: invalid conference id 0x0
Mar 17 22:08:22.039: skinny_hwconf_admit_conf_call:SK = 0, ConfId=0, Master = 0
Mar 17 22:08:22.039: skinny_hwconf_call_open:New conference dn 11 chan 1 lpcor_index 0
Mar 17 22:08:22.039: skinny_hwcfbi_find_conferenceId_by_number: this is not an active conf
number A000
Mar 17 22:08:22.039: skinny_hwconf_call_open:New conference dn 11 chan 1 max_party 8
number A000 conference category 5:Ad-Hoc Audio
Mar 17 22:08:22.039: skinny_hwcfb_get_new_conferenceId: codec 0, parties 8, numStr A000
Mar 17 22:08:22.039: skinny_hwcfbi_find_conferenceId_by_number: this is not an active conf
number A000
Mar 17 22:08:22.039: skinny_hwcfbi_alloc: allocate 154 conf blocks
Mar 17 22:08:22.039: SkinnyHwconfConfSKButtonSet:for dn 2 chan 1 set=0 conf_sk=0
Mar 17 22:08:22.039: skinny_hwconf_call_open: Master=0 party 2 chan 1 lpcor_index 0
Mar 17 22:08:22.039: skinny_hwcfb_get_new_streamId: confId C0010001, codec 0, master FALSE
Mar 17 22:08:22.039: skinny_hwconf_set_preferred_codec: Conf 11:1 Phone 2:1 - 1
Mar 17 22:08:22.039: skinny_hwconf_get_dn_supported_codec: CONF-0: supported codec 980B
Mar 17 22:08:22.039: skinny_hwconf_is_codec_supported: codec 5 is supported
Mar 17 22:08:22.039: skinny_hwconf_preselect_phone_codec Phone supports the codec
Mar 17 22:08:22.039: skinny_hwconf_set_preferred_codec: Conf 11:1 Pdn 2:1 Phone 1 codec 5
Supported
Mar 17 22:08:22.039: SkinnyUpdateHWConfState for DN 11 chan 1 set ring timer
Mar 17 22:08:22.039: SkinnySetHWConfGcid: dn 11 chan 1 phone 1 pdn 2 pchan 1
SkinnySetHWConfGcid: The first party in the conf[C0010001], set confgcid succeed
.
.
Mar 17 22:08:22.051: //-1/xxxxxxxxxxxx/SIP/Info/ccsip_event_handler: switch(ev.ev_id: 171)
Mar 17 22:08:22.051: //16/DC08AF52801D/SIP/Info/ccsip_event_handler: Current mode is
SIP-TDM
Mar 17 22:08:22.051: //16/DC08AF52801D/SIP/Info/ccsip_iwf_handle_peer_event:
Mar 17 22:08:22.051: //16/DC08AF52801D/SIP/Info/ccsip_iwf_map_ccapi_event_to_iwf_event:
Event Category: 1, Event Id: 171
Mar 17 22:08:22.051: //16/DC08AF52801D/SIP/Info/ccsip_iwf_process_event:
Mar 17 22:08:22.051: //16/DC08AF52801D/SIP/Info/ccsip_get_int_type_frm_set_mode_ev:
Mar 17 22:08:22.051: //16/DC08AF52801D/SIP/Info/is_mode_sip_sip_ed:
Mar 17 22:08:22.051: //16/DC08AF52801D/SIP/Info/ccsip_get_int_type_frm_set_mode_ev:
Mar 17 22:08:22.051: //16/DC08AF52801D/SIP/Info/is_mode_sip_sip_md:
Mar 17 22:08:22.051: //16/DC08AF52801D/SIP/Info/ccsip_get_int_type_frm_set_mode_ev:
Mar 17 22:08:22.051: //16/DC08AF52801D/SIP/Info/is_mode_sip_h32x_in_set_mode:
Mar 17 22:08:22.051: //16/DC08AF52801D/SIP/Info/ccsip_get_int_type_frm_set_mode_ev:
Mar 17 22:08:22.051: //16/DC08AF52801D/SIP/Info/is_mode_sip_h323_in_set_mode:
Mar 17 22:08:22.051: //16/DC08AF52801D/SIP/Info/ccsip_get_int_type_frm_set_mode_ev:
Mar 17 22:08:22.051: //16/DC08AF52801D/SIP/Info/is_mode_sip_sccp_in_set_mode:

```

音声およびビデオ ハードウェア会議を設定する方法

```

Mar 17 22:08:22.051: //16/DC08AF52801D/SIP/Info/ccsip_get_int_type_frm_set_mode_ev:
Mar 17 22:08:22.051: //16/DC08AF52801D/SIP/Info/is_mode_sip_sccp_in_set_mode:
Mar 17 22:08:22.051: //16/DC08AF52801D/SIP/Info/sip_iwf_def_set_mode_hdrl: Setting SPI
mode to SIP-TDM
Mar 17 22:08:22.051: //16/DC08AF52801D/SIP/Info/ccsip_iwf_handle_peer_event: Return value
: SIP_IWF_SUCCESS
.
.
.
Mar 17 22:08:22.051: //-1/xxxxxxxxxxxx/SIP/Info/ccsip_event_handler:
CC_R_SUCCESS_WITH_CONFIRMED
Mar 17 22:08:22.051: SkinnyHWConfAPI: reqType 23:Codec List
Mar 17 22:08:22.051: SkinnyHWConfAPI: reqType 23:Codec List
Mar 17 22:08:22.051: Check associated hwconf with callid 28
Mar 17 22:08:22.051: skinny_hwcfbi_find_streamPtrAV: invalid mtp tag in stream id
0xFFFFFFFF
Mar 17 22:08:22.055: //-1/xxxxxxxxxxxx/SIP/Event/sipSPIEventInfo: Queued event from SIP
SPI : SIPSPI_EV_CC_CALL_FACILITY
Mar 17 22:08:22.055: afw_send_conf_response pLeg callID 21, subscriptionID 24, heldCall 0,
rawmsgPtr 280C314, ssInfo 189948EC
Mar 17 22:08:22.055: //-1/xxxxxxxxxxxx/SIP/Event/sipSPIEventInfo: Queued event from SIP
SPI : SIPSPI_EV_CC_CALL_FACILITY
Mar 17 22:08:22.055: SkinnyHWConfAPI: reqType 50:Check to Open MM
Mar 17 22:08:22.055: SkinnyHWConfAPI: reqType 24:Codec Switch
Mar 17 22:08:22.055: skinny_hwconf_get_dn_supported_codec: CONF-0: supported codec 980B
Mar 17 22:08:22.055: skinny_hwconf_is_codec_supported: codec 5 is supported
Mar 17 22:08:22.055: SkinnyHWConfAPI: reqType 25:State Update
Mar 17 22:08:22.055: SkinnyUpdateHWConfState: dn 11 chan 1 phone 1 pdn 2 pchan 1 state 12:
Mar 17 22:08:22.055: skinny_hwconf_fill_callinfo: initial adhoc party
Mar 17 22:08:22.055: skinny_update_far_end_conf_info:Update farend info cdn 11 chan 1 Cid
17 pdn 2, pchan 1
Mar 17 22:08:22.055: skinny_update_far_end_conf_info: cdn=11 cchan=1 far end sdn=2 schan=1
Mar 17 22:08:22.055: SkinnyHWConfAPI: reqType 33:Meetme Opened
Mar 17 22:08:22.055: SkinnyHWConfAPI: reqType 33:Meetme Opened
Mar 17 22:08:22.055: SkinnyHWConfAPI: reqType 17:Is XFR to Conf
Mar 17 22:08:22.055: SkinnyHideAdhocConfNumber for dn=2 chan=1 streamID=65537
Mar 17 22:08:22.055: SkinnyHWConfAPI: reqType 28:Is Adhoc Barge
Mar 17 22:08:22.055: skinny_hwconf_fill_callinfo: cdn = 11, cchan = 1 stream 10001,
confID=C0010001
sCallID=17, cCallID=27 Ccodec=4, Cbytes=160, Scontext = 0, Ccontext = 0, Scodec=4,
Sbytes=160, vad=0, dtmf_method = 8, C:Spt 0:0
Mar 17 22:08:22.055: skinny_hwconf_open_receive_channel: stream=10001, reuse 0
confID=C0010001conf_cb_ix = 0, PVer = 18
Mar 17 22:08:22.055: skinny_hwconf_orc_V17: stream=10001, confID=C0010001 conf_cb_ix = 0,
socket = 10
Mar 17 22:08:22.055: skinny_hwconf_compression_type: CONF-0: switch codec from 4 to 4
Mar 17 22:08:22.055: SkinnyUpdateHWConfState: conf connected phone=1 cdn=11 cchan=1 pdn=2
pchan=1, state=SKINNY_CALL_START
Mar 17 22:08:22.059: SkinnyHWConfAPI: reqType 24:Codec Switch
Mar 17 22:08:22.059: SkinnyHWConfAPI: reqType 46:MTP for CAP list
Mar 17 22:08:22.059: skinny_hwconf_preselect_mtp_tag_for_video:DN not video cdn 11 cchan
3
Mar 17 22:08:22.059: SkinnyHWConfAPI: reqType 14:Is Conf
Mar 17 22:08:22.059: SkinnyHWConfAPI: reqType 25:State Update
Mar 17 22:08:22.059: SkinnyUpdateHWConfState: dn 11 chan 3 phone -1 pdn -1 pchan 1 state
7:
Mar 17 22:08:22.059: skinny_hwconf_admit_conf_call pdn -1 pchan 1 adhoc 1, confID
0xC0010001, number A000, cdn 11 cchan 3
Mar 17 22:08:22.059: skinny_hwconf_conf_sk_button_status:Invalid dn index for dn -1 chan 1
Mar 17 22:08:22.059: skinny_hwconf_check_adhoc_register A000 No match
Mar 17 22:08:22.059: skinny_hwconf_conf_sk_button_status:Invalid dn index for dn -1 chan 1
Mar 17 22:08:22.059: skinny_hwconf_admit_conf_call:SK = 1, ConfId=C0010001, Master = 0
Mar 17 22:08:22.059: skinny_hwconf_conf_sk_button_status:Invalid dn index for dn -1 chan 1
Mar 17 22:08:22.059: SkinnyHwconfConfSKButtonSet:Invalid dn index for dn -1 chan 1

```

```

Mar 17 22:08:22.059: skinny_hwconf_call_open: Master=1 party -1 chan 1 lpcor_index 0
Mar 17 22:08:22.059: skinny_hwcfb_get_new_streamId: confId C0010001, codec 0, master TRUE
Mar 17 22:08:22.059: skinny_hwconf_set_preferred_codec: Conf 11:3 Phone -1:1 - -1
Mar 17 22:08:22.059: skinny_hwconf_get_dn_supported_codec: CONF-0: supported codec 980B
Mar 17 22:08:22.059: skinny_hwconf_is_codec_supported: codec 5 is supported
Mar 17 22:08:22.059: skinny_hwconf_preselect_voip_codec selected g711u
Mar 17 22:08:22.059: skinny_hwconf_set_preferred_codec: Conf 11:3 Phone -1:1 codec = 5
Mar 17 22:08:22.063: SkinnyUpdateHWConfState for DN 11 chan 3 set ring timer
Mar 17 22:08:22.063: SkinnySetHWConfGcid: dn 11 chan 3 phone -1 pdn -1 pchan 1
skinny_hwcfb_set_cmm_configcid: warning: conf_gcid is not zero. conf_gcid[0]=220,
[1]=9, [2]=75, [3]=122
SkinnySetHWConfGcid: Not first party in the Conf[C0010001].
SkinnySetHWConfGcid: party set conference gcid succeed

```

その他の参考資料

次の各項では、Cisco Unified CME 機能に関連するその他の資料について説明します。

関連資料

関連項目	参照先
Cisco Unified CME の設定	<ul style="list-style-type: none"> 『Cisco Unified CME Command Reference』 『Cisco Unified CME Documentation Roadmap』
Cisco IOS コマンド	<ul style="list-style-type: none"> 『Cisco IOS Voice Command Reference』 『Cisco IOS Software Releases 12.4T Command References』
Cisco IOS の設定	<ul style="list-style-type: none"> 『Cisco IOS Voice Configuration Library』 『Cisco IOS Software Releases 12.4T Configuration Guides』
Cisco Unified CME 用の電話機のマニュアル	<ul style="list-style-type: none"> 『User Documentation for Cisco Unified IP Phones』

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
<p>右の URL にアクセスして、シスコのテクニカル サポートを最大限に活用してください。この Web サイト上のツールにアクセスする際は、Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。サービス契約が有効で、ログイン ID またはパスワードを取得していない場合は、Cisco.com でまず登録手続きを行ってください。</p>	<p>http://www.cisco.com/en/US/support/index.html</p>

音声およびビデオ ハードウェア会議の機能情報

表 79 に、このモジュールで説明した機能、およびバージョンごとの拡張機能を示します。

特定の Cisco Unified CME バージョンをサポートするための適切な Cisco IOS リリースを判断するには、http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/cucme/requirements/guide/33matrix.htm にある『Cisco Unified CME and Cisco IOS Software Version Compatibility Matrix』を参照してください。

プラットフォームのサポートおよびソフトウェア イメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator では、特定のソフトウェア リリース、フィーチャ セット、またはプラットフォームをサポートしている Cisco IOS ソフトウェア イメージを確認できます。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、<http://www.cisco.com/go/cfn> に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。



(注) 表 79 には、特定の機能に対するサポートを導入した Cisco Unified CME のバージョンが示されています。特に明記されていない限り、Cisco Unified CME ソフトウェアの後続のバージョンでもこの機能をサポートします。

表 79 音声およびビデオ ハードウェア会議の機能情報

機能名	Cisco Unified CME バージョン	機能情報
音声およびビデオ ハードウェア会議	9.0	Cisco Unified SIP IP Phone は、アドホック会議とミーティングの作成者として動作することができます。音声会議とビデオ会議のストリームは、Cisco Unified CME を通じて参加している IP Phone から送信されます。